

能登北部における活動 能登北部糖尿病重症化予防連携部会

平成30年度糖尿病対策成果発表会

能登北部の糖尿病医療の現状と課題

(地域医療計画より)

【現状と課題】

- ①中核病院における専門医及びコメディカルの不足
- ②かかりつけ医及び非専門医における合併症検査や栄養指導が不十分
- ③高齢糖尿病患者の生活支援体制、介護者との連携

【今後の方向性】

- ①専門医及び患者を指導できるコメディカルの確保
- ②中核病院における合併症検査のシステム作り
- ③かかりつけ医・行政・中核病院が連携した栄養指導
- ④高齢糖尿病患者の介護者への支援と教育・啓発

能登北部の糖尿病療養指導体制

	輪島市	珠洲市	能登町	穴水町
糖尿病専門医	輪島病院 9回/月	珠洲病院 常勤	宇出津病院 4回/月	穴水病院 4回/月
日本糖尿病療養指導士	輪島病院 10人 看(5)・栄(3) 検(2)・リ(1)	珠洲病院 6人 看(2)・栄(1) 検(2)・保(1)	宇出津病院 1人 看(1)	穴水病院 2人 看(1)・栄(1) 開業医 2人 看(2)
石川CDE	病院 11人 開業医 4人 行政 3人 計 18人	病院 35人 行政 4人 計39人	病院 18人 行政 1人 計19人	病院 10人 計10人
保健(行政)スタッフ	保健師 6人 管理栄養士 2人	保健師 6人 管理栄養士 2人	保健師 6人 管理栄養士 2人	保健師 4人 管理栄養士 2人

能登北部糖尿病重症予防連携部会

【能登北部全体】

- 能登北部糖尿病重症化予防活動報告会及び研修会
- 能登北部糖尿病療養指導士連絡会及び研修会
- 研修会「特定健診からみた能登北部の現状と課題」

【広域】 近隣市町

- すず・のと地域糖尿病診療セミナー (3回開催)
- わじま・あなみず地域糖尿病診療セミナー (2回開催)

【市町単位】

すず糖尿病予
防対策検討会

輪島糖尿病対策
連絡会

能登町糖尿病
重症化予防連
絡会

穴水糖尿病連
携運営委員会

- 糖尿病啓発(ブルーライト)、研修会、スキルアップ
症例検討、糖尿病療養指導の強化等

【能登北部全体の事業】

能登北部糖尿病重症化予防活動報告会及び研修会

日時 平成31年2月2日(土) 奥能登行政センター

●活動報告会

(輪島・珠洲・穴水・能登)



●研修会

「総括! 糖尿病治療薬」

石川県済生会金沢病院

薬剤部長 森戸 敏志先生



能登北部糖尿病重症化予防活動報告会



能登町



珠洲市



穴水町



輪島市

【参加者 47人】

医師: 3名 歯科医 1名 薬剤師 3名 看護師 14名 管理栄養士 10名
検査技師 2名 理学療法士 3人 保健師 9名 MSW 1名 施設相談員 1名

糖尿病の普及啓発

第54回 全国糖尿病週間
石川県民
糖尿病フォーラム
in 能登

検査費・参加費
無料

平成30年
11月24日(土)
13:30~16:30 (開場 13:00)
公立穴水総合病院 1階ロビー

① 講演会 14:10~14:50
「糖尿病 Q and A」
～糖尿病にまつわる日々の疑問は答えます～
講師：北田 宗弘
座長：宮本 正治

② 講演会 15:30~16:10
「足もどから健康に！
～自宅でもできるフィットサア～」

③ 講演会 16:10~16:30
「歩くこと」
リハビリテーションの視点から

④ 健康チェックコーナー
13:30~15:00
受付終了 14:30

⑤ Special 企画
「ランチで学ぶ食後血糖値の予測法」
12:00~13:30

共催 / 石川県糖尿病対策推進会議、石川県医師会
石川県糖尿病協会、能登北部糖尿病重症化予防連携部会



糖尿病食事会(多職種での関わり)

病院ふれあいフェア

日時 平成30年11月18日<日>

場所 市立輪島病院エントランス

参加者 220人



体験：ランチで学ぶ食後高血糖
～美味しく食べて血糖コントロール～

- 10:00 血糖測定(検査技師)
- 10:30 医師の話(医師)
- 11:00 管理栄養士の話(管理栄養士)
- 11:30 食事会
- 12:00 血糖測定



市町の事業

1. 糖尿病普及啓発

- 世界糖尿病ブルーライトアップ
- 糖尿病フェア
- 糖尿病友の会活動



世界糖尿病デー ブルーライトアップ (11/14~11/21)



介護施設でも



●能登北部糖尿重症化予防研修会

日時 平成30年7月27日(金)

場所 穴水町保健センター 参加者 39人

能登北部医師会の会議に併せて実施

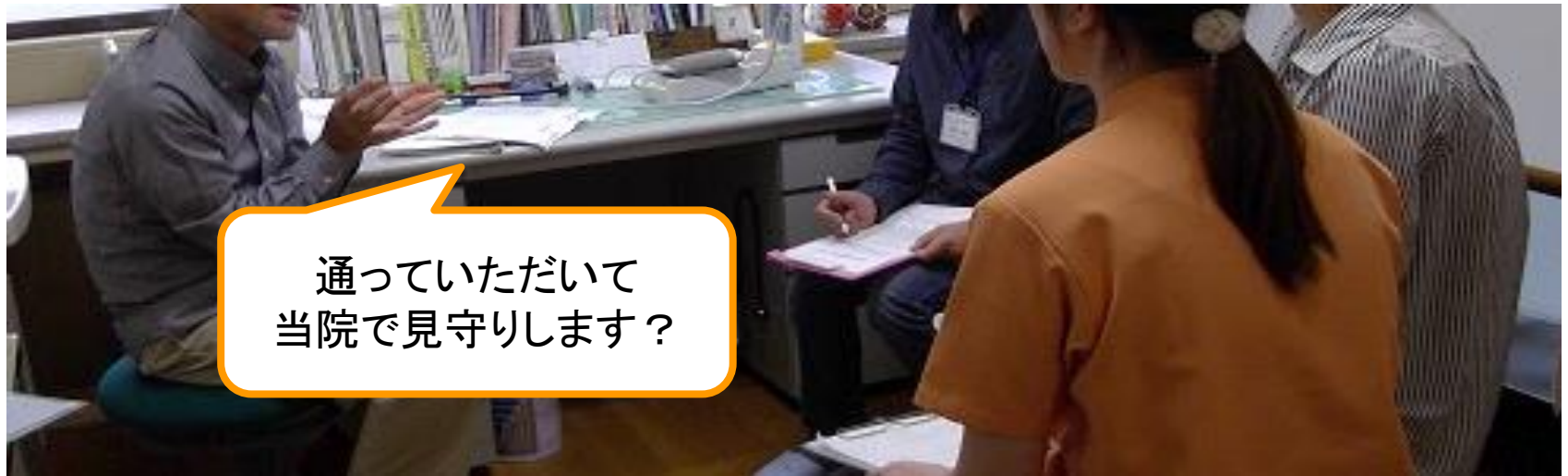
【講義】

「特定健診からみた能登北部の現状と課題」
～保健と医療の連携そして今後の対策～

講師 石川県健康推進課兼医療対策課
担当課長 加山 加奈江 先生

かかりつけ医との連携

- 特定健診と受診勧奨の流れの強化
- 連携手帳の活用
- ハイリスク糖尿病患者の紹介・逆紹介



かかりつけ医との合同カンファレンス(出張):輪島
参加者:A医院Dr・Ns、糖尿病療養指導士・MSW・管理栄養士、CM

●能登北部糖尿病療養指導士連絡会及び研修会

日時 平成30年12月15日(土)

場所 奥能登行政センター 参加者 40人

【講義】

「行政が行う糖尿病対策」

能登町健康福祉課 保健師

【症例検討・グループワーク】

「独居で理解力が低下してる 高齢者の関わり」

珠洲病院 糖尿病療養指導士

【特別講演】

「認知症高齢者の糖尿病療養 支援のポイント」

金沢大学保健学教授
稲垣 美智子先生



医療・介護スタッフの育成

- 多職種カンファレンス
- 糖尿病事例検討会
- スキルアップ研修



- すず・のと地域糖尿病セミナー
輪島・穴水地域糖尿病セミナー
- 介護施設への出前講座

栄養指導の受託の強化

(栄養指導が必要な患者様を紹介して頂く制度)

《 主な流れ 》

医療機関から当院へ
『診療情報提供書』を

FAX



日程調整



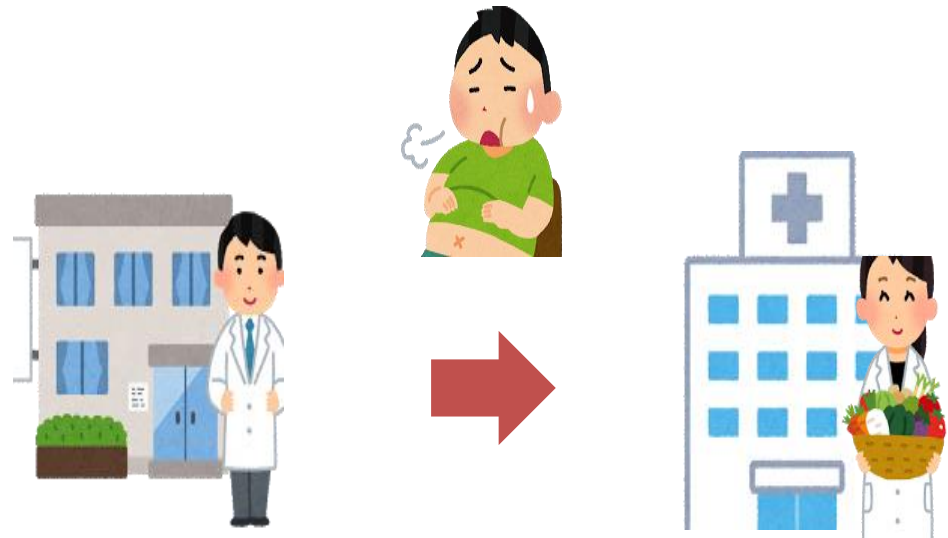
栄養指導実施(当院にて)

※【外来栄養食事指導
料】算定



『診療情報提供書の返
書』

『栄養指導報告書』
を医療機関に送付



市内の医療
機関

公立病院

輪島市(H27年から)・能登町(H30年から)で実施
H30年は、輪島:9件, 能登町:3件

行政における糖尿病重症化予防

- 未治療者への受診勧奨及び保健指導の実施
- 治療中断者への経年的な管理と受診勧奨の実施
 - 「**糖尿病管理台帳**」の作成
- **糖尿病治療中の方の栄養改善事業の実施**
 - **かかりつけ医、行政、公立病院と連携した保健指導の充実**
- 糖尿病治療中で健診未受診者が多く状況把握が不十分
 - **糖尿病治療中の方の健診受診率向上**

糖尿病透析予防指導の強化

公立病院ではハイリスク者に対して指導の強化

年 度	指導人数	述べ件数
平成29年度	16人(うち紹介は3人)	31件
平成30年度	15人	23件

平成29年度の実績	H29年度に指導を行い、H30年6月末までの結果で比較
HbA1cが改善	10人 (62.5%)
CreまたはeGFRが改善	6人 (37.5%)
血圧が改善	10人 (62.5%)

平成30年度は1月末現在

市立輪島病院

糖尿病重症化予防事業を振り返って

- 患者の療養生活を支えていくために少しずつ
しかも確実に**連携**が出来ている **実感**

- 病院と診療所の連携 → 専門医への紹介と
連携手帳の活用
栄養指導受託
- 保健と医療の連携 → 健診後の受診勧奨と
保健指導
- 院内の他職種連携 → 糖尿病チーム
- 地域 of 他職種連携 → 在宅・施設関係者と連携したサービス調整

能登北部の糖尿病医療の現状と課題

(地域医療計画より)

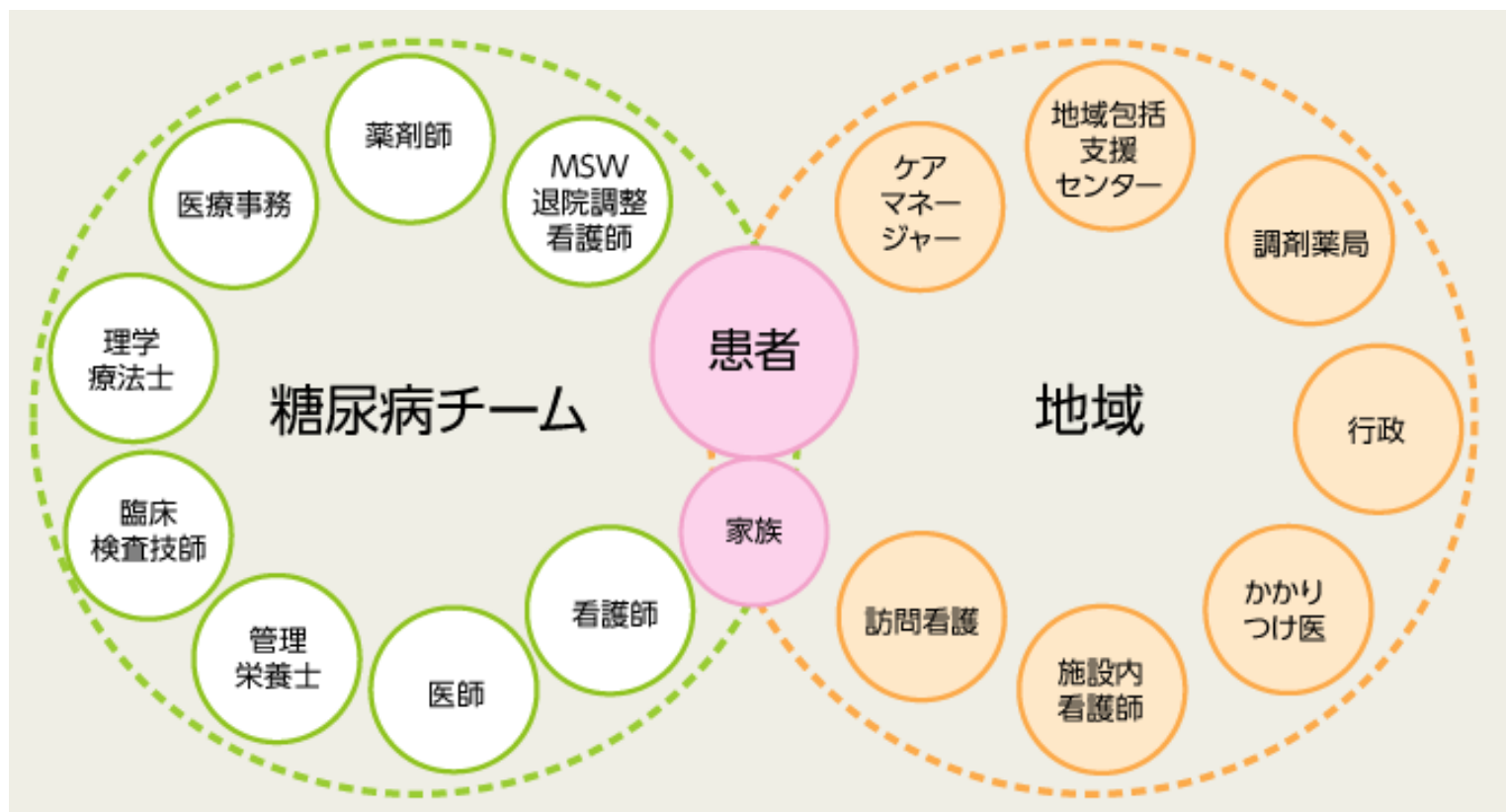
【現状と課題】

- ①中核病院における専門医及びコメディカルの不足
- ②かかりつけ医及び非専門医における合併症検査や栄養指導が不十分
- ③高齢糖尿病患者の生活支援体制、介護者との連携

【今後の方向性】

- ①専門医及び患者を指導できるコメディカルの確保
- ②中核病院における合併症検査のシステム作り
- ③かかりつけ医・行政・中核病院が連携した栄養指導
- ④高齢糖尿病患者の介護者への支援と教育・啓発

糖尿病重症化予防を行うために



**お互いの資源や制度を活用しながら(=連携)
患者の療養生活を支えていく必要がある**